

050年までに均衡させるゼロカーボンシティの実現に向けて、電動自動車の導入や公共施設のLED化等の検討を進めるとともに、温室効果ガスの排出量削減につながる取り組みを進めて参ります。

## 交通安全・防犯対策

次に、交通安全・防犯対策について申し上げます。策について申し上げます。新たな支援事業として、令和3年5月から運転免許証を自主返納された方々に對しまして「交通系ICカード支援事業」を行つておりますが、令和5年度も引き続き実施します。

また、交通事故防止および犯罪防止については、町民、関係機関および各種団体等と連携して、町民総ぐるみ交通安全運動や防犯パトロールなど引き続き実施するとともに、危険箇所などを取り組んで参ります。

どには啓発看板、交通安全旗および防犯旗等を設置して、交通事故のない安全で住みよいまちづくりを目指して安全対策を講じて参ります。

## 消費者対策

次に、消費者対策について申し上げます。

生活形態が著しく変化する中で悪徳商法や特殊詐欺事件が相次ぎ、特に高齢者をターゲットにする犯罪が例年多発していることから、消費者の方々を保護する取り組みが益々重要と考えております。

広報誌や敬老会等で幅広い注意喚起を引き続き行い、消費生活に関する知識が更深まるよう、様々な情報を発信して町民の皆様が完全で安心した暮らしができるよう持続的に消費者対策に取り組んで参ります。

## 国民年金事業

次に、国民年金事務について申し上げます。

年金に関する各種届出や保険料の免除・猶予申請、年金受給に係る請求などの手続きについては、町の受託事務とされていることから、引き続き、適切に対応するとともに各種年金制度の周知や相談業務に努めます。

## 土木・建築関係

見地区における土砂災害対策について、北海道では、令和2年度から対策工事に着手しており、令和4年度で完了し、大雨による通行規制解除に向けて観測データの収集を行つております。

町民皆様の安心・安全と地域経済の安定が、より早く確保されるよう、引き続

き、要望して参ります。

道道鹿部停車場線については、近年増加している歩行者の安全確保対策として、北海道では路肩拡幅工事の実施に向け調査を進めています。引き続き、歩行者の安全がより早く確保されるよう要望して参ります。

次に、土木・建築関係について申し上げます。

はじめに、道路関係について申し上げます。一般国道278号については、災害時の避難路としての役割を担う道路でありますので、安全確保などの観点から、必要な施設整備を引き続き、函館開発建設部へ要望して

道道大沼公園鹿部線の駒見地区における土砂災害対策について、北海道では、令和2年度から対策工事に着手しており、令和4年度で完了し、大雨による通行規制解除に向けて観測データの収集を行つております。

線などの改良に向けた準備を進める予定としております。

宮浜道路線については、認定こども園の建設予定地に隣接する区間に歩道がないことから、歩道設置に向けた測量設計や本別地区の市街地とバイパスを結ぶ避難ルートの確保に向けた事前調査を実施する予定としております。

維持工事については、鹿部南2号線の舗装の老朽化に伴う劣化が顕著であった0m区間にあたる130m区間にについて、令和3年度に改良工事を実施したところでありますが、残る130m区間についても劣化が進み改良が必要である状況にあるため、令和5年度に改良工事を実施する予定としております。

続いて、幹線町道の整備ですが、令和4年度に道路を付けながら進めることを整備計画を策定し、優先順位を定しております。また、舗装補修や側溝清掃、区画線の補修などについても、必要に応じ実施します。